

## 2.3 バイアル受渡位置の調整（ティーチング）

### 2.3.1 AOC-20iの場合

▼ 注記 オートサンプラを使用するときは、AOC-20i（オートインジェクタ）への試料ビン受け渡し位置の調整が必要です。オートサンプラを据え付けるときに必ず調整してください。

#### ■ 作業手順

1

 (HOME) - [AOC] を押し、オートインジェクタの制御が [Off] であることを確認する。

2

AOC-20iの [FUNCTION] キーと [MONITOR] キーを押しながら、オートインジェクタの制御を [On] にする。



3

オートインジェクタとオートサンプラの初期動作が終了した後、オートインジェクタのターレットの左端に、使用する試料ビン（1.5 mL用または4 mL用）を置く。



2

4

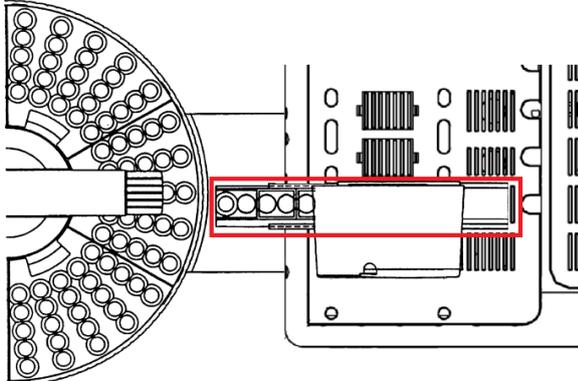
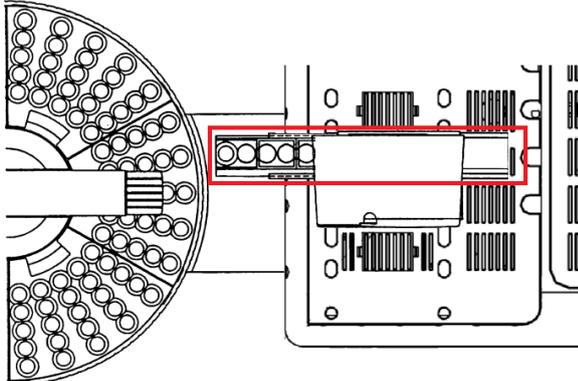
オートインジェクタのターレット位置を設定する。

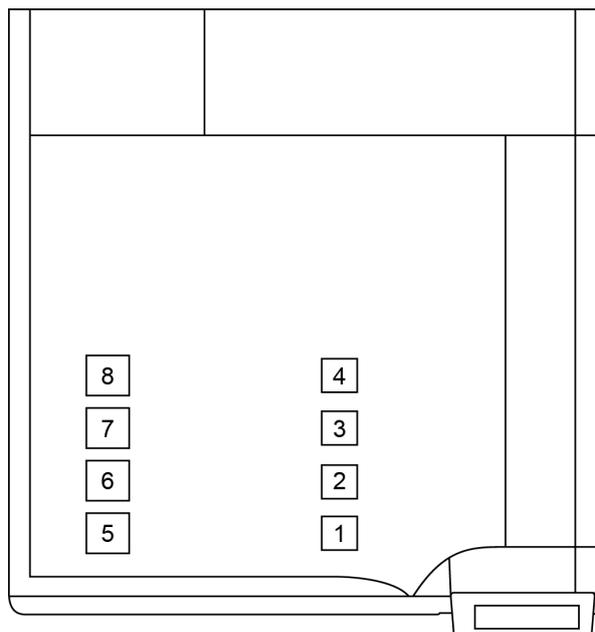
- 1  (HOME) - [AOC] - [設定変更画面] - [サブメニュー] - [詳細設定] を押す。



- 2 [ターレット位置] を設定する。  
ターレット位置は最大3つまで記憶できます。  
ターレット位置を記憶する番号（0～2）を選択してください。

**注記** 初期値では以下の位置を記憶していますが、製造上の誤差によりズレを生じることがあるため、必ず調整してください。

番号	初期値で記憶している位置
0	旧装置用のターレット位置
1	<p>6番の試料気化室にAOC-20iを設置したときの位置</p> 
2	<p>7番の試料気化室にAOC-20iを設置したときの位置</p> 



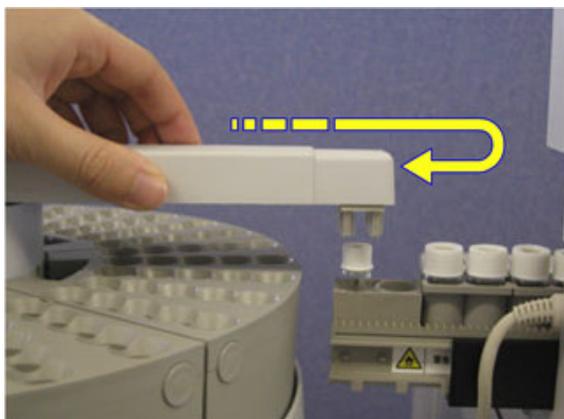
Top view

**5** オートインジェクタのディスプレイを [F78] にする。

- 1 オートインジェクタの [FUNCTION] キーを押す。
- 2 数値変更キーで「078」に合わせる。
- 3 [ENTER] キーを押す。

**6** 手順2で置いた試料ビンの位置に、オートサンプラのアームを移動する。

▼ 注記 必ず一度多めに伸ばし、戻しながら試料ビンの真上に合わせてください。



7

上下方向は、写真に示す高さに合わせる。

### ⚠ 注意



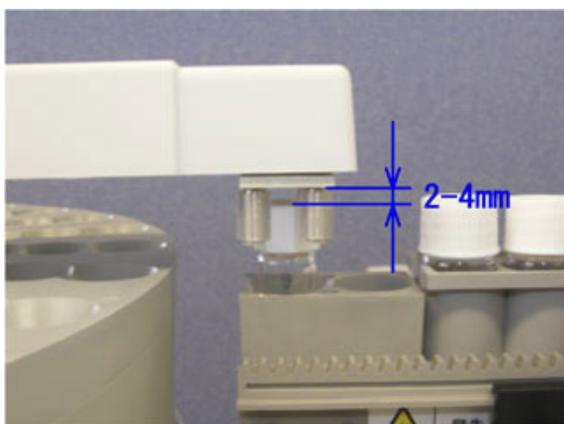
禁止

アーム先端を持って上下に動かさない。

手で力を入れて押さえたりすると、装置が破損するおそれがあります。

オートインジェクタの [SAMPLE WASH] キー、 [SOLVENT WASH] キー、 [NUMBER OF INJECTIONS] キーを使用します。

- SAMPLE WASH： 上昇
- SOLVENT WASH： 停止
- NUMBER OF INJECTIONS： 下降



▼ 注記 上昇と下降は、動作開始に少し時間がかかります（数秒）。

8

数値変更キーで「001」に合わせ、 [ENTER] キーを押す。



アーム先端のグリッパが動きます。試料ビンのキャップをつかんだ後、ホームポジションに戻ります。